

令和2年6月16日

保護者の皆様

京都市立西京高等学校
校長 岩佐 峰之

「社会と関わる日」の設定について

向暑の候 皆様方には益々ご清栄のことと、お喜び申し上げます。また、平素から本校教育の充実発展にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校では「未来社会を創造するグローバルリーダーの育成」を掲げ、学業はもとより、部活動や課外有志の活動等、様々な形でお子様の能力と可能性を最大限生かしていただけるよう取組を進めてきております。

一方で、学校内での取組が長時間となる場合もあり、部活動についても週1回の休養日の設定をしていますが、試合日程等との関係から、厳しい状況がありました。また、教職員の超過勤務も課題となってきております。こうした中、生徒・教職員ともども、それぞれの家庭・地域で落ち着いてじっくりと考えたり話し合い、自分を見つめなおすといった時間をわずかでも設定することが必要ではないかと、平成29年度から月1回を目安に「社会と関わる日」を設定しています。この日は放課後に一切の活動を設定いたしませんので、自分自身をしっかりと見つめ、学んできたことを振り返る時間としてご活用ください。

つきましては、附属中学校とともに下記のような取扱をさせていただきますので、趣旨をご理解いただきご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

1 月1回、「社会と関わる日」を設けます。

この日は、放課後に部活動の練習・各種補習・学習室や教室での自習・教職員の会議等、一切の活動を行はず、生徒は17時までに下校、教職員は17時30分までに退勤するものとします。

2 具体的な日程は、月毎の行事予定をご覧ください。

今年度の第1回目の設定日は6月17日（水）です。